



2009-2010 年度 RI テーマ
「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」
RI 会長 ジョン・ケニー
地区ガバナー 村上 有司



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1617 回例会

平成 22 年 5 月 31 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30～

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. お客様紹介

国土交通省・近畿運輸局

和歌山運輸支局長 土井 眞三 様

4. ビジター紹介

ガバナー補佐 川村 克人 様 (有田 RC)

岩橋 行伸 様 (有田 RC)

5. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 49 名

出席率 71.01% 前回修正出席率 85.51%

6. 会長スピーチ

会長 花畑 重靖 君

みなさん、こんにちは。
家族会のご参加有り難うござい
ました。

国土交通省の土井眞三様、
公私ご多忙の中、卓話にお
越しいただき、有難うござ
います。ビジターの川村様、
岩橋様、ようこそお越し
くださいました。川村ガバ
ナー補佐様には 1 年間、何かとご指導いただき、有り難
うございました。岩橋様とは 50 年余りの付き合いで、
県木連の理事会や県立近代美術館友の会の会長をさ
れていきますので、よくお合しています。また、有田
RC40 周年の時の会長をされました。今後とも宜しく
お願いします。

私は 50 年余り、朝、海南を 6 時 30 分に出て和歌
山の会社へ行きます。5 月 18 日(火)の朝、早朝例会の
和歌山サンライズロータリークラブが出来ましたの
で、メイクアップしました。例会場はアバローム紀の
国で、たまたま、駐車場で村上ガバナーとばったりお
合いました。会場へ行きますと少し雰囲気の違い、
よく聞くと創立総会との事でした。記念写真も撮りま
した。認証状伝達式は平成 22 年 6 月 12 日(土)で、出
席の予定です。



7. 幹事報告

次年度幹事 上野山 雅也 君

○メーキャップ

5 月 21 日 台湾・龍山扶輪社 柳生 享男 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山東南 RC 6 月 2 日(水) → 6 月 5 日(土)

18:30～ 有馬温泉 「親睦家族例会」

和歌山中 RC 6 月 4 日(金) → 6 月 4 日(金)

19:00～ ルミエール花月殿 (例会場の都合)

6 月 25 日(金) → 6 月 25 日(金)

18:30～ アバローム紀の国 (最終例会)

和歌山南 RC 6 月 18 日(金) → 6 月 18 日(金)

18:30～ ダイワロイネットホテル和歌山

(最終夜間例会)

和歌山北 RC 6 月 21 日(月) → 6 月 21 日(月)

19:00～ ホテルグランヴィア和歌山

(最終夜間例会)

和歌山西 RC 6 月 30 日(水) → 6 月 30 日(水)

18:00～ 加太「あたらし屋」

○休会のお知らせ

和歌山東南 RC 6 月 9 日(水)

和歌山西 RC 6 月 16 日(水)

和歌山南 RC 6 月 25 日(水)

和歌山北 RC 6 月 28 日(月)

海南 RC 6 月 30 日(水)

8. 委員会報告

○広報・雑誌・IT 委員会 委員長 新垣 勝 君

ロータリーの友 6 月号 P 12 に 2010 年の規定
審議会リポートが載っています。せめて、これだけで
もお目通し願います

9. ゲスト卓話

国土交通省・近畿運輸局

和歌山運輸支局長

土井 眞三様

観光施策について

はじめに

◇ 観光の語源

観光：「観国之光」

中国の儒教の経典である四
書五経の一つ「易経(えきき



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
- ② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：花畑 重靖 幹事：寺下 卓 SAA：名手 広之

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp



ボールは、2010 年ワールドカップ開催地の一つであるケープタウン（南アフリカ）を出発。ポリオ感染者が出ている 22 カ国を回って、6 月に最終地であるモントリオール（カナダ）RI 国際大会に届けられる予定となっています。このキャンペーンの主要協賛者となっているのは、DHL エクスプレス社です。

ポリオ撲滅活動を支援するロータリアンとその他の人々は、Kick Polio Out of Africa のウェブサイト



(www.kickpoliooutofafrica.org) からバーチャル・サッカーボールにサインし、ポリオから子供たちを救うことを目指した世界的な運動に参加することができます。ポリオに感染した子供は、身体の麻痺障害に侵されるだけでなく、時には命をも奪われる危険があります。サッカーボールへのサイン活動は 5 月 5 日に開始されました。集められたサインは、ワールドカップ終了後、世界ポリオ撲滅推進計画に取り組む主導パートナーに公式に贈呈されます。アフリカを旅行中のサッカーボールの足取りを最近のものから追ってみました。

5 月 17 日、コートジボワールのローレン・バボ大統領は、同国の都市アビジャンでサッカーボールに署名し、ポリオ撲滅を支援する目的で、ロータリー財団への 36,000 米ドルの寄付を誓約しました。その 2 日前、ボールは熱狂と共に同国に迎え入れられ、盛大な祝宴が開かれました。さらに翌日、トレッシュヴィルでパレードが行われ、ボールはその流れに乗ってサッカーの試合が行われた街のスタジアムへと運ばれました。シエラレオネにサッカーボールが到着した 5 月 10 日、世界保健機関、ユニセフ、同国の保健省およびフリータウン・ロータリー・クラブが先導するポリオ全国予防接種が行われました。今年 2 月に南アフリカを出発してから 16 番目の国となるリベリアで、同国のウォルター T. グウェニゲール厚生相は、ボールの到着を機に、子どもにポリオ予防接種を受けさせるよう国民に呼びかけました。首都モンロビアにある高校の講堂で署名式典が行われ、同国の世界保健機関代表が、世界からポリオをなくすためにも協力活動が必要であると強調しました。ロータリアンと保健員による予防接種活動に学生も加わり、それを地元のミュージシャンやダンサーが盛り上げました。

5 月 3 日、ボールにサインをしたブルキナファソのセイドゥー・ブーダ保健相は、今年 4 月 21 日現在、同国でポリオの新しい症例が報告されていないことを発表しました。ボールへのサインは、ワガドゥガーで開かれた第 9100 地区（西アフリカ）大会の閉会式で行われました。ムサ・ディアキテ・ギニア・ポリオ・

プラス委員長は、4 月 29 日、コナクリで開かれたロータリアンと医療関係者の行事で、同国の保健相にボールを手渡しました。ボールが登場すると、多くの人々がアフリカ大陸でのポリオ撲滅への決意を象徴するこのボールに触ったり、写真を撮ったりしようと、会場は熱気にあふれかえりました。アフリカの 19 カ国で一斉に行われた第 2 回全国予防接種日にガーナの全 10 地域が参加したとき、ボールがアクラに到着しました。特別行事では、ジョン・ドラマニ・マハマ副大統領が、ガーナ政府と国民を代表してボールにサインしました。また 4 月 24 日の予防接種活動で、保健員とロータリアンがボールを披露しました。

グローバルな経済変化を肌で体験

「アジア、南米、アフリカの一部の発展途上国の生活水準が大幅に改善されたことにより、国際関係も大きな転換期を迎えています」と、元ロータリー財団国際親善奨学生で、カナダ人外交官のドナルド・ボビアッシュさんは言います。



彼の外交官としてのキャリアは、財団奨学生としてアフリカ・セネガルに留学したときから始まりました。「ロータリーが世界への扉を開いてくれた」とボビアッシュさん。仕事で世界中を飛びまわり、発展途上国同士が相互に経済発展をサポートできるよう援助。1989 年にはカナダの外務・国際貿易省に入省し、日本とパキスタンでの外交プロジェクトに携わりました。それらの経験を踏まえた上で、彼は「ロータリーは国際性の極めて豊かな組織です。人種、宗教、富む者と貧しい者、東洋と西洋をつなぐ懸け橋となっています。ロータリーには、効果的な発展援助ができる経験と構造が備わっています」と述べます。「グローバルな規模で増え続ける中層階級を豊かな国々が受け入れていく中で、ロータリーには、効果的な発展援助ができる経験と構造が備わっている」こう話すボビアッシュさんは、元ロータリー財団国際親善奨学生です。

「ロータリーは国際性の極めて豊かな組織です。人種、宗教、富む者と貧しい者、東洋と西洋をつなぐ懸け橋となっています」と、彼は述べます。「数十年の間、先進国にある何千ものクラブが、発展途上国のクラブと協力してプロジェクトを実施し、識字率を向上したり、健康を改善したり、平和を推進してきました。これこそ、ロータリーが、いかに人々の生活を改善できるかを示す最高の例です」インドと中国は、特に顕著な変容を遂げたとボビアッシュさんは言います。これら 2 国は、世界の貧困国の中から経済大国として頭角を現しています。またアフリカでは、多くの諸国が現在も脆弱である一方、急速に発展を遂げている国も存在すると話します。

ボビアッシュさんは R I 国際大会の直前、6 月 19 日の財団学友祝賀行事で講演を予定しています。